

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和3年6月17日(2021.6.17)

【公開番号】特開2020-130290(P2020-130290A)

【公開日】令和2年8月31日(2020.8.31)

【年通号数】公開・登録公報2020-035

【出願番号】特願2019-24118(P2019-24118)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 3 4

【手続補正書】

【提出日】令和3年4月26日(2021.4.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 2】

主制御基板（主制御手段）の制御負担をサブ制御基板（従制御手段）に分散させて主制御基板に搭載されるプログラム容量やデータ容量を減少させて主制御基板のプログラム開発を容易にすることができる遊技機がある。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 3】

【特許文献1】特開2001-187221号公報

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 4】

ところが、従制御手段のプログラム開発においても負担軽減が求められている。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 5】

1つの側面では、本発明は、従制御手段におけるプログラムの開発負担を軽減できる遊技機を提供することを目的とする。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

**【補正の内容】****【0006】**

上記目的を達成するために、代表的な一形態では、主制御手段と、主制御手段の指令にもとづいて演出制御をおこなう従制御手段とを備え、従制御手段は、演出の振分を規定するテーブルデータを記憶する記憶部と、演出振分を実行可能な制御部と、を含み、演出には、遊技者が操作可能な操作手段に関する演出が含まれることを特徴とする。

**【手続補正6】**

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

**【補正の内容】****【0007】**

1 様様によれば、遊技機において、従制御手段におけるプログラムの開発負担を軽減できる。

**【手続補正7】**

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

**【補正の内容】****【特許請求の範囲】****【請求項1】**

主制御手段と、前記主制御手段の指令にもとづいて演出制御をおこなう従制御手段とを備え、

前記従制御手段は、

演出の振分を規定するテーブルデータを記憶する記憶部と、

演出振分を実行可能な制御部と、を含み、

前記演出には、遊技者が操作可能な操作手段に関する演出が含まれることを特徴とする遊技機。